

平成29年度 市町村ボランティアセンター運営協議会 開催要綱

テーマ「地域の社会資源との協働によるボランティア活動」

- 1 目的 近年、地域の生活課題の多様化により、既存の制度では解決ができない課題の増加や、ボランティア活動の人員確保や参加者の高齢化が深刻になっています。こうした課題の解決法の一つとして、民間企業やNPO等の地域の社会資源と協働して取り組むボランティア活動が全国的に増えつつありますが、道内ではまだ発展途上と言えます。そこで本運営協議会では、市町村ボランティアセンターとして関係機関と如何に協働して地域課題や住民のニーズに応じていくかを協議し、協働における課題の解決方法を導き出し、今後の活動の一助とすることを目的とし開催します。

- 2 主催 北海道社会福祉協議会

- 3 と き 平成29年11月16日(木) 10:30~15:40

- 4 と ころ 北海道第二水産ビル 8階 8BC会議室
(札幌市中央区北3条西7丁目 TEL011-281-2071)

- 5 参加対象 市区町村社会福祉協議会職員、市区町村ボランティアセンター運営委員、一般ボランティア活動者、その他ボランティア活動に興味のある方等

- 6 参加経費 2,000円

- 7 定 員 50名

- 8 日 程

10:00	10:30	10:40	11:00	12:30	13:30	15:30	15:40
受付	開会	導入	実践報告	休憩	グループワーク	閉会	

- 9 内 容

(1) 受付(10:00~10:30)

(2) 開会(10:30~10:40)

(3) 導入(10:40~11:00)「地域の社会資源との協働によるボランティア活動と地域づくり」

近年の地域における生活課題や、ボランティア活動に関する問題の解決法の一つとして、地域の社会資源と社協が協働するボランティア活動の可能性について説明します。

説明 北海道社会福祉協議会 地域福祉部 市民活動担当課長 戸嶋 信司

(4) 実践報告 (11:00~12:30) 「地域の社会資源と協働するボランティア活動の実践事例」

各関係機関と協働実績のある社協から活動の事例を通して、協働して取り組むボランティア活動の課題を報告します。

- ・「士別市ボランティアセンターの運営と企業を含む各種団体との連携について」

報告者 古川 芽生 氏 (士別市社会福祉協議会 地域福祉係)

- ・「地域と連携した社員へのボランティア活動の啓発・参加について」

報告者 松浦 英雄 氏 (トヨタボランティアセンター士別試験場事務局・士別市ボランティアセンター副運営委員長)

- ・「ボランティア登録斡旋による協働の推進」

報告者 松野 修大 氏 (網走市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉係)

(5) 休憩 (12:30~13:30)

(6) グループワーク (13:30~15:30)

テーマ 「民間企業と社協との協働の在り方~今後の可能性を探る~」

導入から実践報告までをふまえ、市町村ボランティアセンター事業における企業との協働について、課題を考え解決方法を少人数のグループワークで意見共有をし、今後のボランティア活動の在り方や可能性を考えます。

(グループワークはワールドカフェ方式(※)を活用します。)

進行 北海道社会福祉協議会 地域福祉課

※ワールド・カフェ方式とは、リラックスした雰囲気の中、少人数に分けたテーブルで自由な対話を行い、ときどき他のテーブルのメンバーとシャッフルして対話を続けながら、参加する全員の意見や知識を集めることのできる会議手法の一つ。

(7) 閉会 (15:30~15:40)

10 昼食 (弁当) の斡旋について

昼食を600円で斡旋しますので、参加申込書に希望の有無を記入してください。

なお、領収書は業者からの発行となります。

11 参加申し込み

別紙参加申込書により 11月9日(木) までに本会あてFAXにてお申し込みください。

また、併せて事前アンケートにも御協力を御願いたします。(アンケート結果は参加者に資料として当日配布いたします。)

なお、参加申込書に記載された個人情報、本運営協議会の運営管理のみに利用させていただきます。(配布資料に氏名、所属・役職を記載した名簿を掲載いたします。)

12 申し込み、問い合わせ先

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課

北海道ボランティア・市民活動センター (担当:三上・鈴木)

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでの2.7

TEL 011-241-3977 / FAX 011-271-3956